

## □ 要請番号 (JL02718A10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	H114 理学療法士		個別	新規	2年	・2018/4 ・2019/1



### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

トゥアティエンフエ人民委員会

#### 2) 配属機関名 (日本語)

トゥアティエンフエ省リハビリテーション病院

#### 3) 任地 (フエ市) JICA事務所の所在地 (ハノイ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 2.0 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

1999年にリハビリテーション専門の病院として設立。診察と治療を入院・外来患者に実施している。病床数113床、医師14名、技士12名、看護師8人、リハビリ技術員27名、全職員数は84名となっている。患者数は210名、うち入院患者は90名である。2017年は3四半期間で約2066件の診察、2069件の入院患者治療、577件の外来患者治療が記録されている。人材育成、科学研究、傘下病院へのCBR(Community Based Rehabilitation\*)紹介、疾病予防や健康指導を行っている。カナダ、独国、Handicap Internationalの協力がある。予算は5000万円/年。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

配属先は省下でリハビリテーション専門の病院であり、小児リハビリ(自閉症、神経発達障害)や小児脳挫傷の治療も行っている。患者の割合としては、小児20パーセント、成人35パーセント、高齢者45パーセントとなっており、高齢者の割合が高くなっている。対象患者は脳梗塞が一番多く一日約50名の患者が理学療法を受けている。CBRに関しては、フエ省傘下の8つの郡病院と市立病院で省下全土の町村を網羅し、在宅訪問医療を実施している。小児から高齢者まで、個々の疾病にあった理学療法の実践、新たな知識や技術が必要とされており、JICAボランティアの協力が求められている。

1998年~2002年までJICAの開発福祉支援でNGO「ベトナム子どもの家を支える会=JASS」が「フエ市の児童福祉総合支援事業」を実施した背景があり、配属先には日本人と協働したことのある人材も多い。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.実施されている理学療法にかかる改善や提案を同僚や医師に行う。
- 2.理学療法にかかる知識や技術を伝達する。そのための勉強会や研修会、ワークショップを開催する。
- 3.医師や同僚たちと共に、患者の治療に直接かわる。
- 4.理学療法に関する新規の知識や技術を同僚に伝える。
- 5.可能な範囲で同職種JVや同任地JVとの勉強会やイベント開催などに協力する。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

平行棒、ベンチ、肋木、ダンベル、歩行器、杖、自転車エルゴメーター、歩行車、車いす、ベッドサイド補助具、傾斜台

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

理学療法士 40代 大卒 経験年数20年  
心臓血管専門技師 経験年数33年 ディレクター歴7年  
内科医 50代 経験年数30年 リハビリテーション科15年勤務  
内科医 60代 経験年数36年 リハビリテーション科10年勤務  
3名学位有 その他看護師、技術者等

#### 5) 活動使用言語

ベトナム語

#### 6) 生活使用言語

ベトナム語

#### 7) 選考指定言語

### 【資格条件等】

[免許]：(理学療法士)

[学歴]：(専門学校卒) 保健医療 備考：専門的な知識・技術が必要とされる

[性別]：( ) 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：同僚への助言が求められるため

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(18~35°C位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

### 【特記事項】

\*CBR: 地域社会に根ざしたリハビリテーション